



引馬 誠也 副知事

坂井 英隆 佐賀市長



記念講演・対談 (23日) の様子



レセプションでは佐賀神楽が披露された



佐賀の日本酒で乾杯



10月10日(金)、佐賀市アバンセにて、神田亨先生(かんた 歯科院長/長崎県)を講師に、歯科研究会「予知性の高い部分床義歯の臨床」を残存組織保全と機能回復率向上の両立の重要性をオンライン配信を併用して開催しました。会場は6医療機関から6人、オンラインでは105医療機関から106人の参加がありました。以下、参加者からの報告です。

予知性の高い部分床義歯の臨床、残存組織保全と機能回復率向上の両立の重要性。10月10日に神田亨先生の「予知性の高い部分床義歯の臨床」義歯の臨床」を受講しました。本における欠損補綴治療の重要性を改めて強く感じました。高齢の患者さまは、骨粗鬆症や高血圧、糖尿病、リウマチといった基礎疾患、さらには薬剤使用や経済的理由などから外科処置を選択しにくい場合が多くあります。そのような中で、有床義歯が果たす役割は非常に大きく、さらに近年は審美性や機能性も高まっているため、より高度な治療が求められていることを再認識いたしました。

最後に「予知性の高い補綴治療を行うためには、歯科医師だけでなく歯科技工士、歯科衛生士と共通の認識や理解、患者情報と共有することが何より重要」という先生のお言葉が心に残りました。今回の講演で学んだことを、今後の診療にしっかりと活かしていきたいと思えます。(佐賀市 岡 大和)

10月23日(日・祝)に、佐賀市アバンセにて、佐賀県保険医協会・ボスターセッションが実施されました。第1分科会から第6分科会まで65演題が発表されました(ポスターセッションは17演題)。お昼はランチミーティングとして、高木病院副院長と、江口有一郎氏(医療法人、ロコモディカル江口病院理事長)による講演がそれぞれ行われました。また、オブショナルツアーとして23日には玄海原発ツアー、24日にはオプスプレ見学ツアーも実施されました。参加者報告は次号掲載予定です。(事務局)

予知性の高い部分床義歯の臨床、残存組織保全と機能回復率向上の両立の重要性。10月10日に神田亨先生の「予知性の高い部分床義歯の臨床」義歯の臨床」を受講しました。本における欠損補綴治療の重要性を改めて強く感じました。高齢の患者さまは、骨粗鬆症や高血圧、糖尿病、リウマチといった基礎疾患、さらには薬剤使用や経済的理由などから外科処置を選択しにくい場合が多くあります。そのような中で、有床義歯が果たす役割は非常に大きく、さらに近年は審美性や機能性も高まっているため、より高度な治療が求められていることを再認識いたしました。

最後に「予知性の高い補綴治療を行うためには、歯科医師だけでなく歯科技工士、歯科衛生士と共通の認識や理解、患者情報と共有することが何より重要」という先生のお言葉が心に残りました。今回の講演で学んだことを、今後の診療にしっかりと活かしていきたいと思えます。(佐賀市 岡 大和)

最後に「予知性の高い補綴治療を行うためには、歯科医師だけでなく歯科技工士、歯科衛生士と共通の認識や理解、患者情報と共有することが何より重要」という先生のお言葉が心に残りました。今回の講演で学んだことを、今後の診療にしっかりと活かしていきたいと思えます。(佐賀市 岡 大和)

予知性の高い部分床義歯の臨床

残存組織保全と機能回復率向上の両立の重要性

10月10日(金)、佐賀市アバンセにて、神田亨先生(かんた 歯科院長/長崎県)を講師に、歯科研究会「予知性の高い部分床義歯の臨床」を残存組織保全と機能回復率向上の両立の重要性をオンライン配信を併用して開催しました。会場は6医療機関から6人、オンラインでは105医療機関から106人の参加がありました。以下、参加者からの報告です。

予知性の高い部分床義歯の臨床、残存組織保全と機能回復率向上の両立の重要性。10月10日に神田亨先生の「予知性の高い部分床義歯の臨床」義歯の臨床」を受講しました。本における欠損補綴治療の重要性を改めて強く感じました。高齢の患者さまは、骨粗鬆症や高血圧、糖尿病、リウマチといった基礎疾患、さらには薬剤使用や経済的理由などから外科処置を選択しにくい場合が多くあります。そのような中で、有床義歯が果たす役割は非常に大きく、さらに近年は審美性や機能性も高まっているため、より高度な治療が求められていることを再認識いたしました。

予知性の高い部分床義歯の臨床、残存組織保全と機能回復率向上の両立の重要性。10月10日に神田亨先生の「予知性の高い部分床義歯の臨床」義歯の臨床」を受講しました。本における欠損補綴治療の重要性を改めて強く感じました。高齢の患者さまは、骨粗鬆症や高血圧、糖尿病、リウマチといった基礎疾患、さらには薬剤使用や経済的理由などから外科処置を選択しにくい場合が多くあります。そのような中で、有床義歯が果たす役割は非常に大きく、さらに近年は審美性や機能性も高まっているため、より高度な治療が求められていることを再認識いたしました。

予知性の高い部分床義歯の臨床、残存組織保全と機能回復率向上の両立の重要性。10月10日に神田亨先生の「予知性の高い部分床義歯の臨床」義歯の臨床」を受講しました。本における欠損補綴治療の重要性を改めて強く感じました。高齢の患者さまは、骨粗鬆症や高血圧、糖尿病、リウマチといった基礎疾患、さらには薬剤使用や経済的理由などから外科処置を選択しにくい場合が多くあります。そのような中で、有床義歯が果たす役割は非常に大きく、さらに近年は審美性や機能性も高まっているため、より高度な治療が求められていることを再認識いたしました。

佐賀県保険医新聞

発行所
佐賀県保険医協会
佐賀市駅前中央1-9-45
(大樹生命佐賀駅前ビル4F)
電話 0952(29)1933
FAX 0952(23)5218
HP <http://saga-doc.jp>
hoken-i@star.saganet.ne.jp
購読料 1部 200円
送料込 年間2,400円
(会員の購読料は会費に含まれています)

協会会員数	
医科	642人
歯科	323人
合計	965人
(10月31日現在)	

主な記事

- ・ 医科研究会「『データ提出加算』算定方法のポイント」……2面
- ・ 11・3国会大行動(憲法集会)……2面
- ・ 保団連 10・30国会行動……3面
- ・ 労務管理「割増賃金のルールを理解して正しく計算しましょう」……6面
- ・ 法律相談「交通事故での治療期間」……6面

シングル素泊まり1泊3万円。私が先日宿泊した佐賀駅前のビジネスホテルの料金です。この日はパルーンフェスタ、佐賀パルーンフェスタ、佐賀パルーンフェスタの試合などの大型イベントが集中する祝日でありましたが、それにしても平日なら1泊5千円の部屋が3万円……と驚きました。また、その日はパルーンフェスタの満員電車で参りだまされたのですが、車内の乗客の半分程が外国人であったことも驚きでした。慣れた満員電車の中で押しつぶされながら「あのホテル代はインバウンド料金か」と理解しました。訪日・在日外国人については国会でもさまざまな議論が交わされていますが、佐賀県鹿島市という田舎で暮らしていると、正直なところこれまでもどこか他人事でした。しかし言われてみれば、最近では鹿島市内でも外国人オナーのカフェができた、コンビニで外国人の店員を見かけるようになったりと、着実にその流れは来ている、当然患者として来院される方も増えていきます。2003年の「ビジネス・ジャパン事業」に始まり、国の誘致政策が始まって十数年、せっかく対応が遅れがちな地域なのであれば、逆に、この10年の経験を踏まえた「ちよいどよい」取り組みや関係性を、これから築いていく可能性がこの田舎にはあるのかも、と少し期待してみたくりました。(鹿島市 古庄 龍矢)